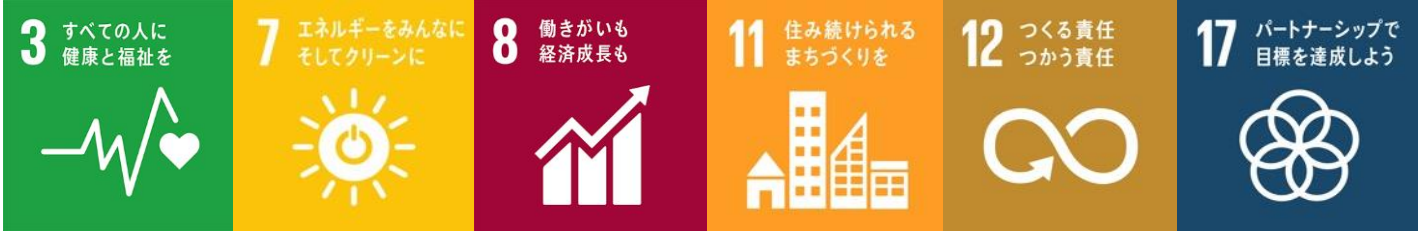


資源循環産業のこれから 廃食用油の有効活用について ～吉川油脂の取組み



お客様・社員・社会に必要とされ続ける会社を目指します。

吉川油脂会社案内

会社概要

会社名 株式会社吉川油脂

会社所在地 〒327-0231 栃木県佐野市飛駒町3845番地3

電話番号 0283-66-2233

FAX番号 0283-66-2234

URL www.y-yushi.com

創業 1975年(昭和50年)1月

設立 1990年(平成2年)10月

資本金 40,000,000円

事業内容 廃食用油回収・リサイクル及び販売

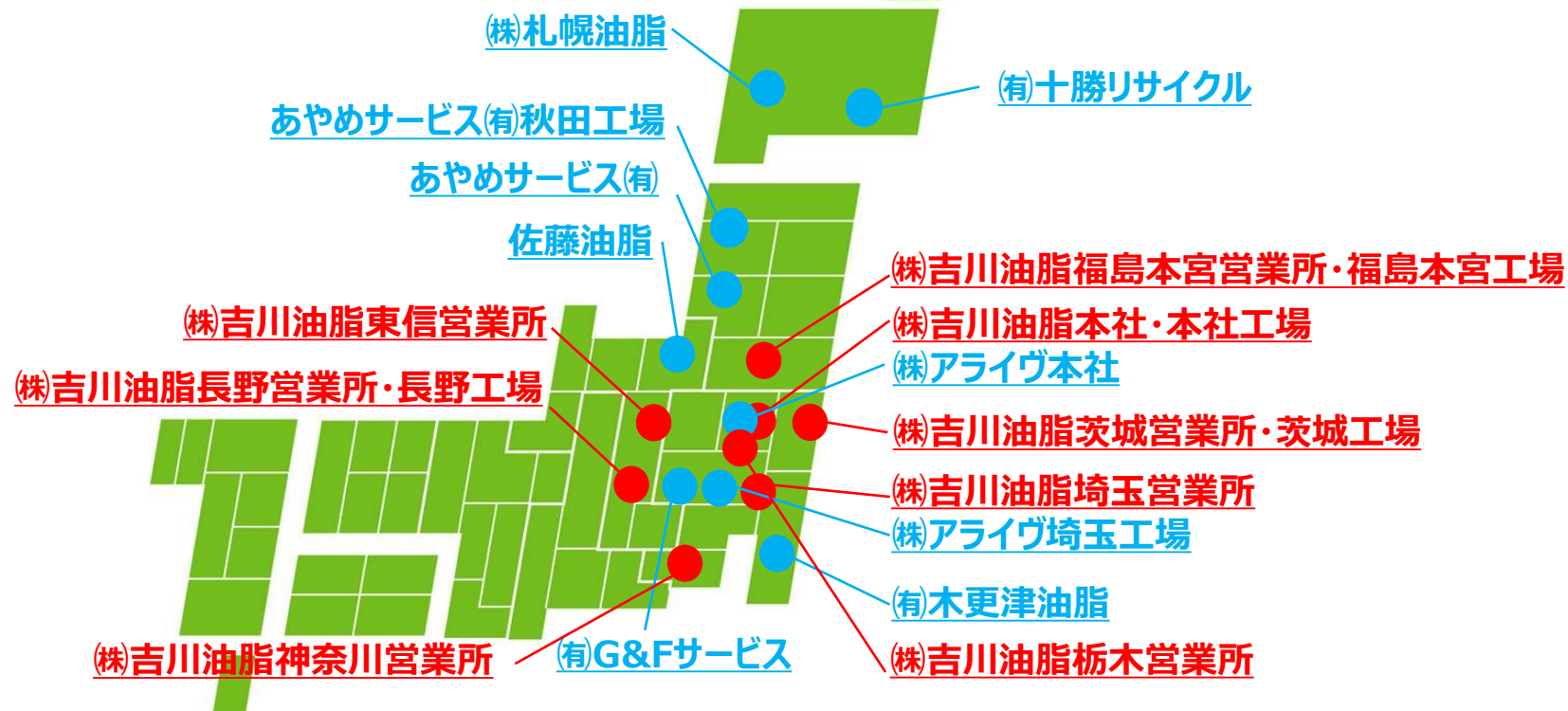
代表者 代表取締役 吉川千福

社員数 151名(令和8年1月現在)

(内、知的障がい者15名が生活サポートを受けながら自立社会復帰しています。)

ネットワーク

[事業所一覧]
 株式会社吉川油脂
 ・本社工場（栃木県） ・福島本宮工場（福島県）
 ・長野工場（長野県） ・東信営業所（長野県）
 ・茨城工場（茨城県） ・栃木営業所（栃木県）
 ・神奈川営業所（神奈川県）
 株式会社アライヴ ・埼玉工場（埼玉県）



[協力会社]
 有限会社G&Fサービス
 (東京都)
 あやめサービス有限会社
 (山形県)
 佐藤油脂 (新潟県)
 株式会社札幌油脂
 (北海道)
 有限会社十勝リサイクル
 (北海道)
 有限会社木更津油脂
 (千葉県)
 その他



神奈川営業所（神奈川県）



栃木営業所（栃木県）

株式会社吉川油脂事業所



本社工場（栃木県）



長野工場（長野県）



埼玉工場（埼玉県）



東信営業所（長野県）



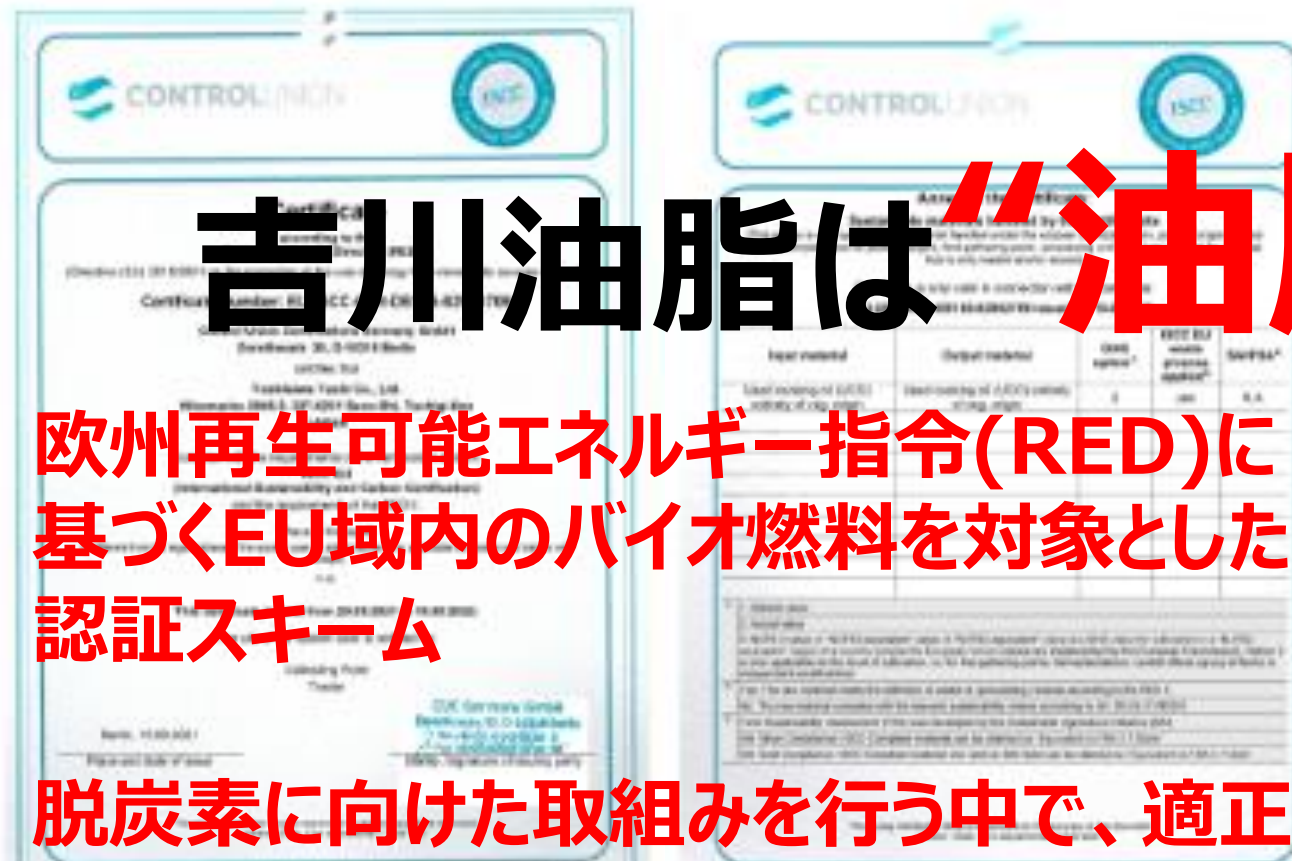
福島本宮工場（福島県）
茨城工場（茨城県）



日本初となるリサイクル用途

日本初となるISCC認証取得
海外(EU諸国等)へ原料供給へ

日本初、「エコアスファルト剤」製造
37%のCO2削減を可能に！



吉川油脂は**“油脂業界初”**多数。

欧州再生可能エネルギー指令(Redirective of Renewable Energy Directive (RED))に基づくEU域内のバイオ燃料を対象とした認証スキーム

脱炭素に向けた取組みを行う中で、適正に原料が管理され使用されていることを担保するため



アスファルト材に再生油を使用することでCO2を削減

吉川油脂とSDGs

吉川油脂 × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS = 必要とされ続ける会社

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

地域管理会社として、排出事業者、回収業者
中間処理業者、商社、自治体、メーカー等とのパートナーシップ

12 つくる責任
つかう責任

廃食用油回収、
リサイクルフローの確立

2 飢餓を
ゼロに

飼料用油脂の
供給により、畜産促進

14 海の豊かさを
守ろう

廃食用油リサイクルに
伴う、河川汚濁防止

13 気候変動に
具体的な対策を

環境負荷軽減
CO2削減

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

化石燃料・CO2削減

15 陸の豊かさも
守ろう

廃食用油リサイクルに伴
う、資源の再利用

廃食用油の回収・リサイクルを通して
循環型社会の構築に貢献する

8 働きがいも
経済成長も

事業発展と従業員の幸せを

飼料化
(豚鶏のえさ)

3 すべての人に
健康と福祉を

障がい者雇用を通じて
働く喜びを

工業化
(塗料・脂肪酸)

廃食用油
リサイクル

燃料化
(BDF・発電燃料)

11 住み続けられる
まちづくりを

廃食用油が正しく処理(リサイクル)されることは
即ち、「住み続けられる街づくりを」
日本の**循環型社会**形成により、日本の酪農が循環されている。

廃食用油(UCオイル)とは

揚げ物などの調理に使用した後の使用済み食油の総称 = 廃食用油(UCO : Used Cooking Oil)
(使用済み食用油、回収食用油などとも呼ばれている)

食品工場



給食センター



飲食店



コンビニエンスストア



スーパー



家庭



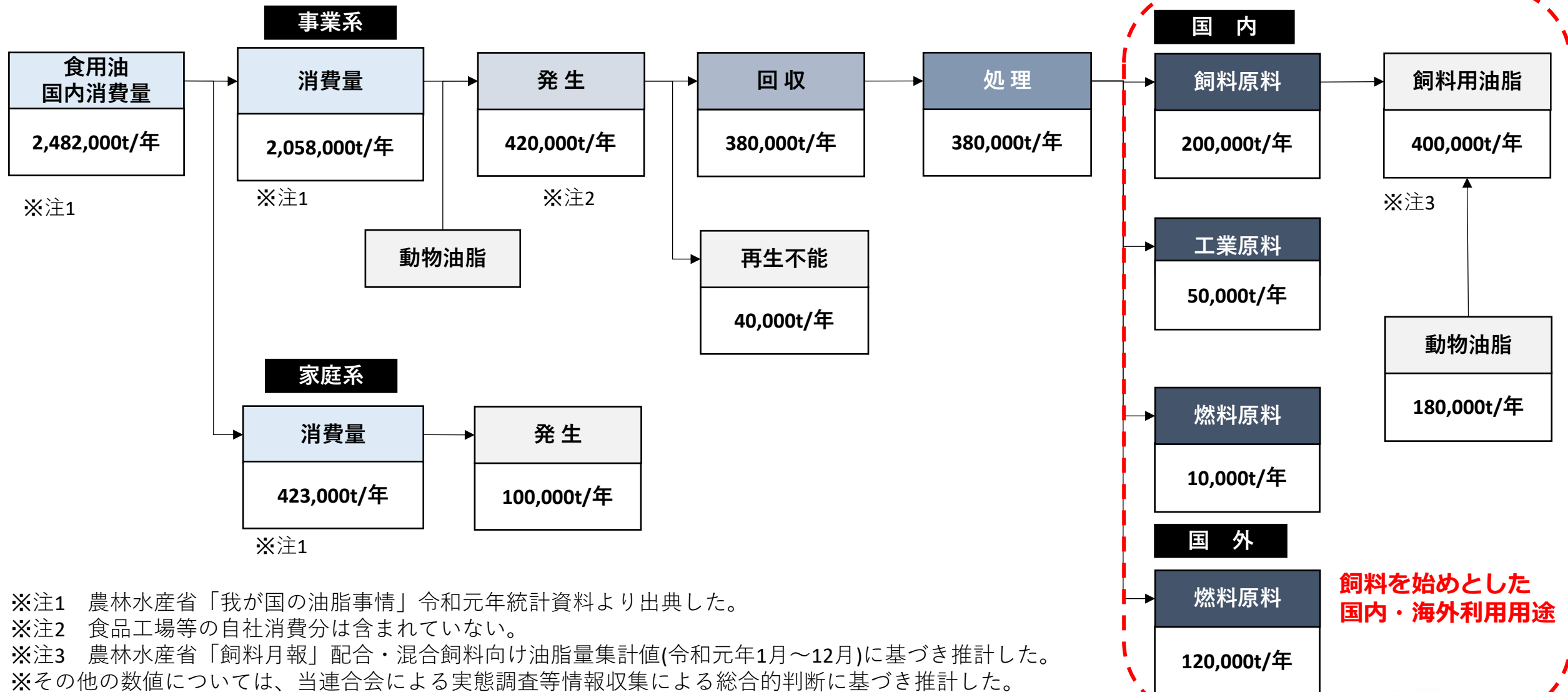
UCO発生量

事業系 : 約40万t/年

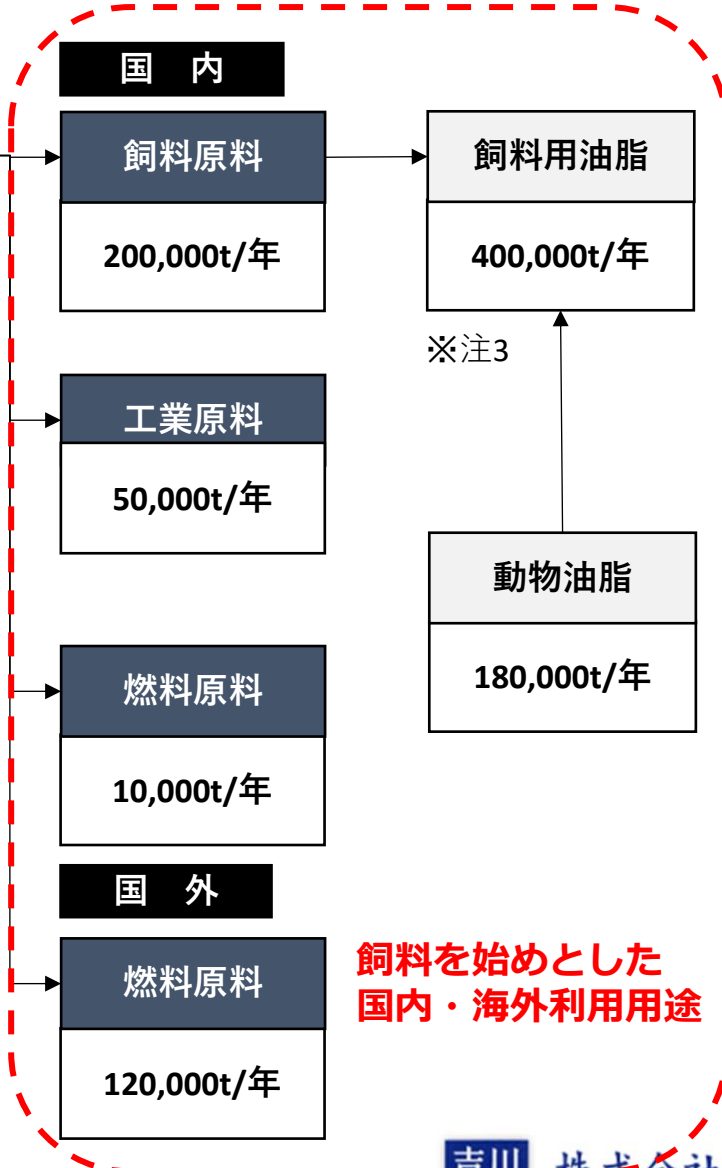
家庭系 : 約10万t/年



UCオイルのリサイクルの流れ図 (令和3年度版)



※注1 農林水産省「我が国の油脂事情」令和元年統計資料より出典した。
 ※注2 食品工場等の自社消費分は含まれていない。
 ※注3 農林水産省「飼料月報」配合・混合飼料向け油脂量集計値(令和元年1月～12月)に基づき推計した。
 ※その他の数値については、当連合会による実態調査等情報収集による総合的判断に基づき推計した。



廃食用油(UCオイル)利用用途

事業用廃食用はリサイクル、あらゆるリサイクル用途に利用されています。

※家庭用廃食油は、トレサビリティ及び食の安全という観点から飼料用油脂には利用できません。



飼料用油脂(豚鶏のえさ)



SAF(持続可能航空燃料)



バイオディーゼル燃料(FAME)



船舶燃料(FAME・HVO)



工業用油脂(インク・インキ等)



工業用油脂(エコアスファルト材)

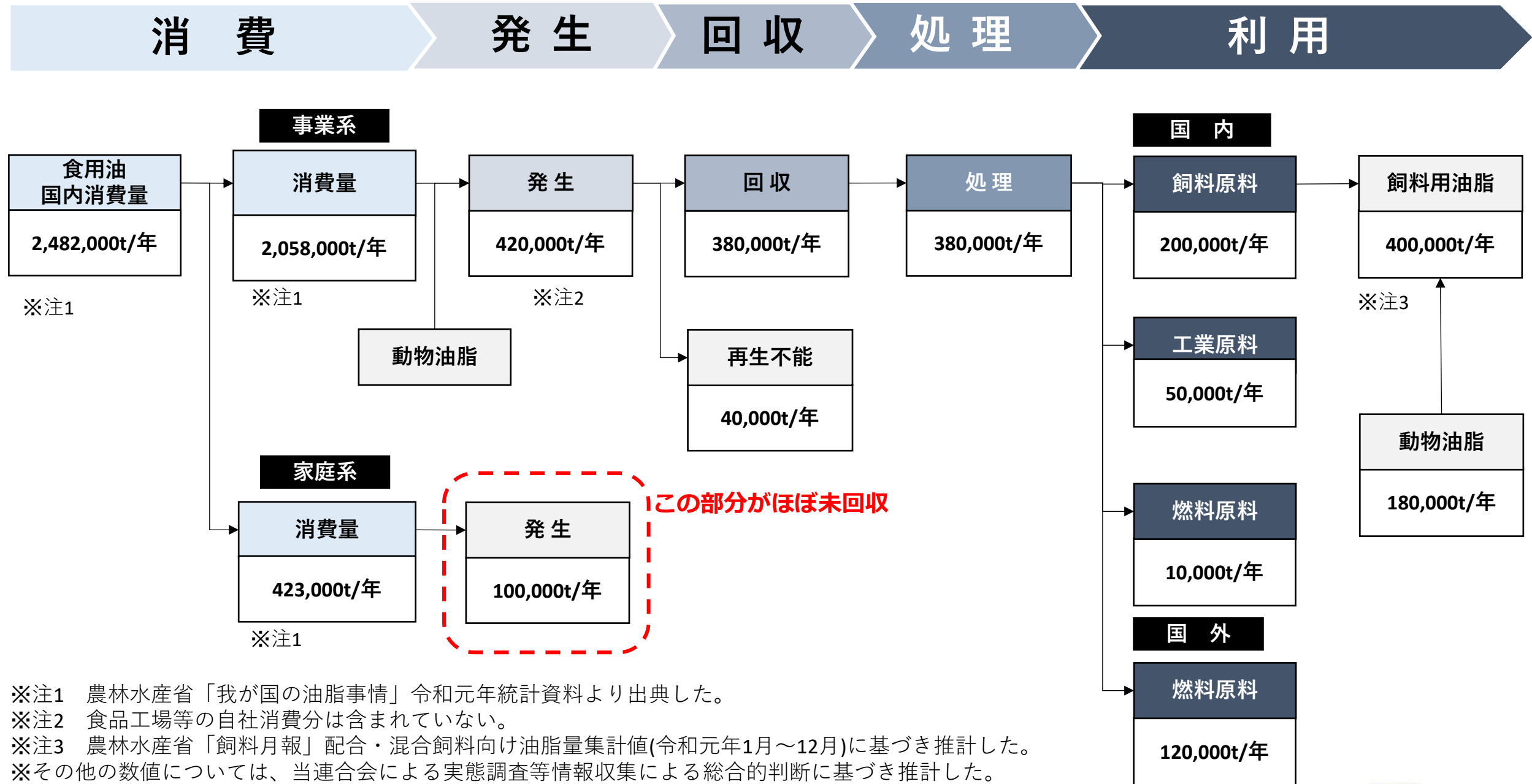


工業用油脂(鉄鋼離型剤)



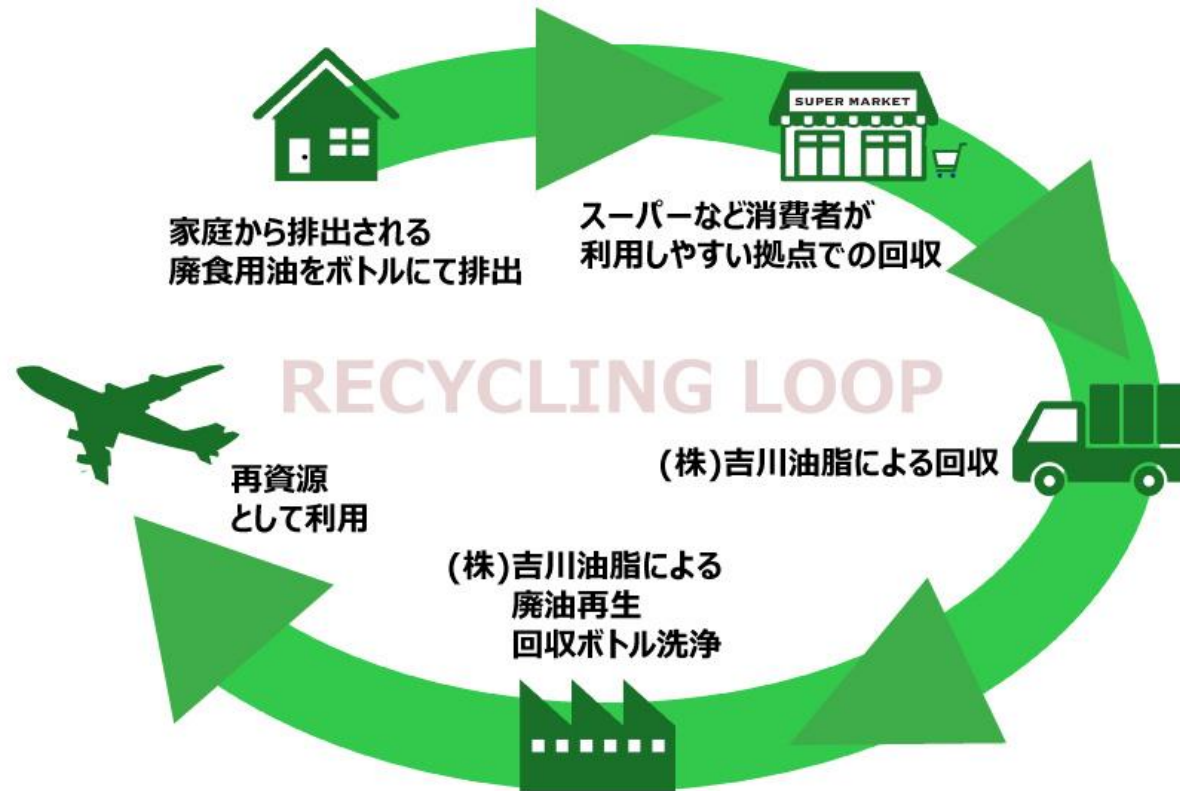
工業用油脂(せっけん・洗剤)

UCオイルのリサイクルの流れ図 (令和3年度版)



※注1 農林水産省「我が国の油脂事情」令和元年統計資料より出典した。
 ※注2 食品工場等の自社消費分は含まれていない。
 ※注3 農林水産省「飼料月報」配合・混合飼料向け油脂量集計値(令和元年1月～12月)に基づき推計した。
 ※その他の数値については、当連合会による実態調査等情報収集による総合的判断に基づき推計した。

家庭用廃食用油回収の具体的方法について



リターナブルボトル



回収ボックス

🔄 家庭用廃食用油回収容器のリユース (リターナブルボトル)

専用ボトルを消費者に配布。洗浄・リサイクルは吉川油脂が担当。清潔かつ持続可能な運用を担保します。

🛒 ペットボトル回収の併用

ペットボトルでの家庭用廃食用油の回収にも対応。多様なライフスタイルに合わせた柔軟な回収を実現します。

📍 暮らしの動線に合わせた拠点整備

スーパー・マンション等に回収拠点を設置。日常のついでに無理なく参加できます。

家庭用廃食用油連携協定締結及び回収拠点実績



全拠点311か所 (2026年3月現在)

東京都	民間企業・行政連携	91か所
埼玉県	民間企業・行政連携	53か所
千葉県	民間企業・行政連携	10か所
群馬県	民間企業・行政連携	21か所
栃木県	民間企業・行政連携	65か所
茨城県	民間企業・行政連携	38か所
福島県	民間企業・行政連携	16か所
新潟県	民間企業・行政連携	5か所
神奈川県	民間企業・行政連携	2か所
宮城県	民間企業・行政連携	10か所